

7.画像件数

臨床評価指標項目	2019(平成 31/令和元)年度	2020(令和 2)年度	2021(令和 3)年度
一般撮影	128,934	115,036	118,159
透視撮影	7,947	7,797	8,283
血管撮影	3,844	3,430	4,044
CT 撮影	51,430	50,259	54,631
MRI 撮影	16,792	16,025	17,137
核医学検査	2,470	2,392	2,821
マンモグラフィー検査	4,439	4,043	4,457
合計	215,856	199,162	209,532

◆救命センターで撮影した件数も含まれます。

解説文

2021年度の総件数は、209,532件で新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた昨年より10,000件ほど(5%)増と回復傾向にあります。特に血管検査前年度比614件(18%)増、CT検査前年比4,372件(9%)増、MRI検査前年度比1,112件(6.9%)増を達成しております。24時間365日すべての画像検査に即時対応、常駐放射線科医師による読影体制が確保されており、CTI・MRI・核医学検査の翌日読影率は85%以上の高い読影率を維持しています。今年度も昨年度に続き、通常より時間を要する新型コロナウイルス感染症患者の対応を行いながら、滞りなく通常業務を遂行しました。救命センターにおいては、新型コロナウイルス感染症の重症患者への対応や多数傷病者の受け入れなど3次救急病院としての役割に貢献しました。